

産業保安に関する自主行動計画について

- 昨年8月、石油連盟は、製油所でのトラブルが頻繁に発生している状況を踏まえ、「製油所の安全確保策に関する検討会」を設置、3月末に検討結果をとりまとめ
- 産業構造審議会保安分科会は、「産業事故の撲滅に向けて（「産業保安」の再構築）」として、新たな産業保安のあり方に関する報告書を取りまとめ、産業保安に関する行動計画の策定を各業界に要請
- 石油連盟は、「製油所の安全確保策に関する検討会」の最終とりまとめ（3月）を踏まえ、「産業保安に関する自主行動計画」を策定（概要以下）し、公表

安全確保に関する基本的な考え

石連加盟各社 ⇒ 自主保安の考えのもと適切に保安活動を推進

情報

石油連盟 ⇒ 事故事例水平展開活動等により各社の安全活動を支援

「製油所の安全確保策に関する検討会」

過去事例の分析結果と対応

【分析結果】
オフサイト地区における漏洩防止が重要であることを確認

【課題】

- ・腐食等設備管理対応
- ・ヒューマンエラー防止
- ・手順書・マニュアル等整備

事故事例水平展開活動の充実

【分析結果】
・事故情報内容不足
・事故情報説明会の頻度不足
・安全管理活動の情報不足

【対応】

- ・事故情報内容の充実化（質問票の新設）
- ・ニーズに応じたタイムリーな事故情報説明会
- ・各社の安全管理活動情報の共有化
（→「安全管理活動情報連絡会」の新設）

全社的な安全・法令遵守の再徹底および従業員の安全教育

【安全・法令遵守対策の例】

- ・経営層の保安に関するメッセージ発信とリーダーシップ
- ・経営層と現場の意思疎通と融合
- ・監査機能の再確認
- ・第三者的視点の活用 等

【安全教育対策の例】

- ・若手オペレーターによる手順書見直し
- ・ベテランオペレーターの技術・知識の活用
- ・情報整理とインフラ改善 等

「産業保安に関する自主行動計画」

各社が実施する取り組み

- (1) 経営者の産業保安に対するコミットメントと強いリーダーシップの発揮
- (2) 産業保安に関する具体的な目標設定
- (3) 産業保安のための施策の実施計画の策定

(各社が製油所の実情に応じて対応を行う)

⇒ 事故削減に向けた具体策の例

腐食等の設備管理的要因 → 適切な点検計画の立案と実施 等
ヒューマンエラーの防止 → 変更管理・トラブル解析の強化 等
手順書・マニュアル類の整備 → 手順書記載内容の検証 等

⇒ 教育訓練対策の例 → 若手作業員による手順書の見直し

Know-How、Know-Whyの活用 等

- (4) 目標の達成状況や施策の実施状況についての調査および評価
- (5) 自主保安活動の促進に向けた取り組み【全社的な安全・法令遵守の再徹底】

対策の例

⇒ トップダウンとボトムアップの適正な融合
⇒ 安全活動に関するインセンティブの付与
⇒ 監査機能組織の再確認、見直し
⇒ 法令教育の充実・強化 等

石油連盟が実施する取り組み

- (1) 業界内外で発生した事故の原因や教訓の共有
⇒ 事故情報の内容の充実化
⇒ ニーズに応じた事故情報説明会の開催
- (2) リスクアセスメント能力、危機予知能力等、産業保安に必要と考えられる能力について企業が実施する教育訓練の支援
- (3) 企業の産業保安活動に関するベストプラクティスの共有
- (4) 各社が実施する安全文化の向上に向けた取り組みの支援

自然災害への対応

- ・ 球形タンクブレースの評価の実施
- ・ 昭和57年通達による耐震性評価の促進
- ・ 大規模地震を想定した施設の安全性の評価・対策の推進 等

継続的なフォローアップの実施